

令和2年度

最重点課題「確かな学力の定着」のために

8月24日(月)、鹿屋市文化会館・鹿屋市中央公民館で、大隅地区「オープンサポート教科フォーラム」を開催しました。当日は175人の先生方が参加して、大隅地区の学力向上施策についてじっくりと考え、実践への意欲を高めることができました。

大隅地区「オープンサポート教科フォーラム」

鹿児島大学教育学部原田義則准教授を講師として招聘し、「授業における『振り返り』の重要性」について、実践例等をもとに、「振り返り」の充実が学力向上につながることを講演していただきました。

おおすみ学力向上プロジェクト委員による「主体的・対話的で深い学び」の視点によるモデル授業の提案に対して、参加者から積極的な質問や意見が出されました。



【参加者の様子】



【原田義則准教授】



【モデル授業の提案の様子】



【模擬授業の様子】

「振り返りの重要性」を認識する講演

「主体的・対話的で深い学び」の視点による授業づくり

地区指定研究公開情報

令和2年10月16日(金)

場所：曾於市立月野小学校

テーマ：確かな学力を身に付け、共に学び合い、高め合う子どもの育成 ～一人一人を大切に学習指導の工夫を通して～【算数教育】

令和2年11月10日(火)

場所：鹿屋市立輝北小学校

テーマ：学びの楽しさを感じながら主体的に取り組む子供の育成【算数教育】

上の2点を十分に盛り込んだ公開です。自校の課題解決に向けて、ぜひ御参加ください。

地区指定研究 紙面発表にて終了

令和2年7月2日(木)【学力向上】

場所：志布志市立山重小学校

テーマ：子どもたちが主体的に学ぶ
少人数・複式学級指導の研究
～算数科学習の指導を通して～

基本的な学習過程を意識しながら、学習の見通しをしっかりとめたり、発達の段階を考慮した話し合い活動を充実させたりして、「主体的・対話的で深い学び」の実現へと迫っていました。

「話題把握」

共通話題を確認する 自分の考えもつ

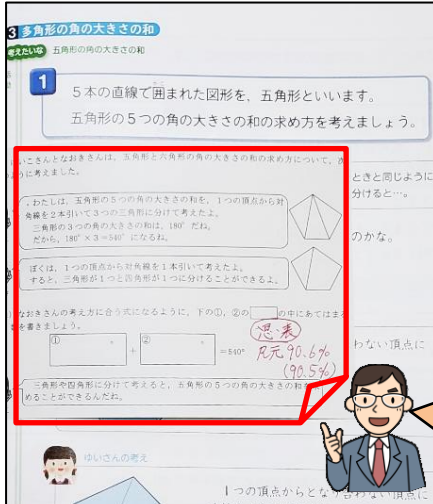
「ペア・グループ・全体対話」

自分の考えを仲間や担任と音声言語で交流する

「個のまとめ」

最終的な自分の考えを整理し、まとめる

教科書に「良問」を貼ってみると・・・



「鹿児島学習定着度調査」及び「全国学力・学習状況調査」の問題を出題されている学年(単元)の教科書に貼りましょう。そうすることで、分析結果を意識した授業改善が進められるようになります。

また、単元の終末等に、その問題を児童生徒に解かせることで、児童生徒にその単元で身に付けさせたい学力が付いているかどうかを確認することができます。

令和2年度大隅地区小・中学校道徳教育研修会

本地区における道徳教育の一層の充実を図るため、南大隅町の佐多小学校・根占中学校を会場に「令和2年度大隅地区小・中学校道徳教育研修会」を開催しました。本年度は、参加者数の制限やソーシャルディスタンスに配慮した座席配置等、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めながらの開催となりました。

南大隅町立佐多小学校

令和2年6月18日(木)に実施しました。佐多小学校は、導入の「意識化」を図る場面において、絵や写真などを活用して、これまでの自分や友達の姿を客観的に捉えさせたり、子供たちに自分の立ち位置を明らかにさせたりする工夫や「心のカード」等、自己を見つめ振り返る工夫に取り組み、自己を見つめ、自己の生き方についての考えを深めている児童の姿が見受けられました。



【2年生の授業の様子】



【5・6年生の授業の様子】

南大隅町立根占中学校

令和2年7月1日(水)に実施しました。根占中学校は、全職員で道徳科の授業に取り組み、担任と副担任が協力して評価を行っていました。また、「生徒が主体的に考えるための発問の工夫」や「神山小学校との小中連携の取組(指導過程の共通化)」等は、道徳科の授業改善に大いに参考になる取組でした。



【2年生の授業の様子】



【3年生の授業の様子】

令和2年度大隅地区人権教育授業実践研修会

8月19日(水)に、鹿屋市、錦江町、南大隅町を対象として、錦江町文化センターで実施しました。事前に錦江町立大根占小学校で録画した提案授業を通して研究協議が行われ、自校の授業の課題等について意見交換がなされました。提案授業は、「識字への思い」などの資料を基に、差別問題の現実や差別の不合理さと、これから学ぶ歴史学習から自分の生き方につなげていくことの大切さについて考えを深めるものでした。

参加された先生方からは、「人権意識の高揚を図る貴重な機会となりました。」「学校で還元できるよう努めたい。」などの感想が多くありました。



課題別研究会「地域とつながる人権教育」

期日：令和2年10月14日(水) 13:15~16:40

会場：鹿屋市文化会館、鹿屋市中央公民館

趣旨：同和問題をはじめとする様々な人権問題の現状を踏まえ、学校・家庭・地域が共に人権感覚豊かな子どもたちを育てるために、連携の在り方や啓発の進め方などについて講演や実践発表、研究協議等を行い人権教育の充実を図る。

課題別研究会「進路保障」

期日：令和2年10月28日(水) 13:15~16:40

会場：かごしま県民交流センター

趣旨：子どもたちの就学や進路、学力に係る現状や課題を踏まえ、全ての子どもが自己実現を果たしていくために必要な力を育む進路保障の取組について、実践発表等を行い指導の充実を図る。

キーワードは『連携・協働』



地域とともにある学校を目指して

今年度から、学校に対する支援活動を主に活動してきた「かごしま学校応援団」から、学校と地域が連携・協働して様々な活動を行う「かごしま地域学校協働活動」へと移行しました。「地域とともにある学校づくり」と「学校を核とした地域づくり」の実現に向けて、今後ますます学校と地域の連携が必要になってきます。

文部科学省も、学校と地域住民等が力を合わせて学校運営に取り組む「コミュニティ・スクール」と学校と地域が相互にパートナーとして行う「地域学校協働活動」の一体的な実施を推進しています。詳しくは、文科省のHPに実践例など掲載されていますので、ぜひ御覧ください。

学校と地域でつくる学びの未来Hトップ

学び未来

検索



令和2年度「体力アップ！チャレンジかごしま」の実施について

【後期の申告受付種目】締め切り令和3年1月22日(金)

小学校4種目：「長縄エイトマン」「レッツ短縄跳び」「一輪車でGO!」「のばしてコロコロ」
中学校2種目：「長縄エイトマン」「のばしてコロコロ」

※ 大隅地区前期申告件数：小学校 59校 282件、中学校 10校 40件